

法人単位資金収支計算書

(自) 平成 31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月 31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収入					
	障害福祉サービス等事業収入	254,275,000	266,350,414	△ 12,075,414	*1	
	作業収入	330,000	364,708	△ 34,708		
	受取利息配当金収入	5,000	6,614	△ 1,614		
	その他の収入	943,000	904,958	38,042		
	事業活動収入計 (1)	255,553,000	267,626,694	△ 12,073,694		
支出	人件費支出	153,525,000	149,036,583	4,488,417		
	事業費支出	43,738,900	39,530,962	4,207,938		
	事務費支出	55,737,000	33,558,281	22,178,719	*2	
	支払利息支出	364,000	222,616	141,384		
	その他の支出	200,000	0	200,000		
	事業活動支出計 (2)	253,564,900	222,348,442	31,216,458		
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	1,988,100	45,278,252	△ 43,290,152			
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0		
	支出	設備資金借入金元金償還支出	4,896,000	4,896,000	0	
		固定資産取得支出	5,000,000	15,272,864	△ 10,272,864	*2
		ファイナンス・リース債務の返済支出	654,480	654,480	0	
施設整備等支出計 (5)	10,550,480	20,823,344	△ 10,272,864			
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 10,550,480	△ 20,823,344	10,272,864			
その他の活動による収支	収入					
	積立資産取崩収入	15,000,000	15,897,000	△ 897,000		
	その他の活動収入計 (7)	15,000,000	15,897,000	△ 897,000		
	支出	積立資産支出	4,650,000	38,013,000	△ 33,363,000	*3
		その他の活動支出計 (8)	4,650,000	38,013,000	△ 33,363,000	
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	10,350,000	△ 22,116,000	32,466,000			
予備費支出 (10)	0	—	0			
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,787,620	2,338,908	△ 551,288			
前期末支払資金残高 (12)	236,496,237	236,496,237	0			
当期末支払資金残高 (11)+(12)	238,283,857	238,835,145	△ 551,288			

*1 特定処遇改善加算の導入及び消費税率の10%への変更による。

*2 男子棟トイレの修繕について、予算上は事務費支出(修繕費支出)15,000,000円を見込んでいたが、支出内容に鑑み、決算上は14,300,000円を固定資産取得支出(建物付属設備取得支出)に計上している。

*3 決算実績を踏まえ、人件費積立資産20,000,000円及び修繕積立資産16,000,000円を計上している。